

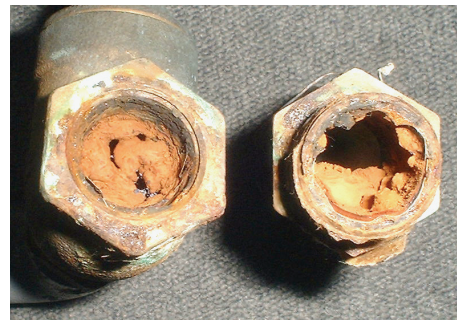
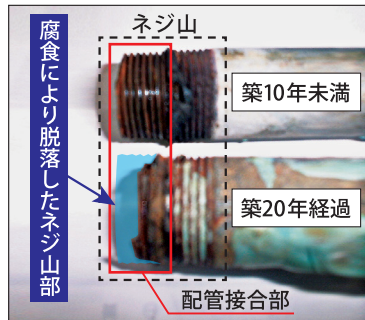
PR

マンション水道管 修繕コストの削減方法

一部屋当たりの費用が 50 ~ 70 万円
削減できる方法とは？

マンションは築後25年を過ぎると、水道管(給水管)の継手部のネジ山が赤錆劣化により脱落し漏水が発生します。地震等でその漏水箇所は増加しますので、早めの赤錆防止対策が必要となります。一般的に実施される配管取替え工事の場合、一部屋

当たりの負担額は60~100万円かかります。工事中は断水になるため、仮設トイレに並ばなければならない、風呂に入れない等の多くの問題が発生します。配管の中に樹脂層を作る方法「ライニング」の工事は、一部屋当たりの負担額は30万



「NMR工法」は25年前よりマンション水道管の赤錆劣化を防止してきました。今まで3000棟のマンションに

円程度ですが、樹脂の残存モノマーの衛生問題で、水道管には使われなくなりました。配管内洗浄は一世帯当たり負担額は5~10万円ですが、約5年に1回繰り返す必要があり、配管継手部の肉厚減少が促進され、配管更新時期も早まります。

設置されましたが、その後には漏水が発生した例はありません。非常に防錆・更生効果の高い工法だと言えます。マンションの他にも、多くの市民病院、日赤病院、英国の国立病院や国内外の有名ホテル、国・県・市の保有する行政施設等で設置導入されており、合計で4200棟もの建物内の水道管および空調冷温水配管内の赤錆を防止してきた実績があります。「NMR工法」の製品は、現在、日本システム企画が製造販売している「NMRパイプテクター」があります。興味がある方は、インターネット検索、或いはQRコードから詳細情報が入手できます。

お問い合わせ

NMRPT

検索

詳細はこちら



日本システム企画株式会社
☎ 0120-320-390

導入コスト比較事例



コスモビュー豊平橋 (北海道札幌市マンション)

給水系統 築27年 14階建 173戸

配管更新費用

コスト
1/10

NMRパイプテクター®

約1億5,200万円



約1,260万円

※ 税込み価格